

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

| | | | | | |
|------|-----|-----|-----------|-----|-------|
| 学校番号 | 232 | 学校名 | 仙台市立折立中学校 | 校長名 | 堀越 秀範 |
|------|-----|-----|-----------|-----|-------|

1 取組のタイトル, テーマ 「OSP (折立清掃プロジェクト)・ハートフルロッカー清掃」



2 取組の紹介

(1) OSP (折立清掃プロジェクト)

折立中学校では、生徒会執行部が中心となり、地域清掃活動を行っています。部活動ごとに担当日を割り当て、7時50分～8時10分の20分間、折立中学校の周辺を清掃し、地域全体をきれいにするために活動を行っています。回収したごみは、昇降口前で分別を行い、ゴミ倉庫へ運びます。中には、担当ではない生徒もボランティアとして活動しています。

秋から冬にかけては、落ち葉拾いや雪かきを行っています。生徒会執行部の生徒が日程の調整から実施までを行っており、生徒が主体となって活動しています。



OSP の活動の様子

| OSP割り当て | | | | | |
|-------------------------------|----|-----|----------|----|----------|
| 学校周辺をきれいにして、清々しい気持ちで春を迎えましょう！ | | | | | |
| 日 | 担当 | 担当 | 日 | 担当 | 担当 |
| 5/1 (月) | A | 保健部 | 5/28 (日) | A | 競技/吹奏部 |
| 5/2 (火) | B | 陸上部 | 5/29 (月) | B | サッカー部 |
| 5/3 (水) | C | 硬球部 | 5/30 (火) | C | 野球、水球、剣道 |
| 5/28 (日) | D | 美術部 | 5/6 (水) | D | 美術/吹奏/吹奏 |
| 5/29 (月) | E | 野球部 | 5/7 (木) | E | 美術/吹奏/吹奏 |

7:45 (集合)～8:10 (解散)
持ち物：ビニール袋、軍手
集合場所：昇降口前

ospでは、前活動ごと前7時45分昇降口前に集まり学校周辺を掃除します。
持ち物はビニール袋、軍手です。
各学年で、折立をきれいにしましょう！

執行部が発行しているお便り

(2) ハートフルロッカー清掃

整美委員会の生徒が月に2回、各学級の掃除ロッカーの清掃・点検を行っています。掃除ロッカーの扉に、片付け方の見本を提示して、良好な状態を保つように意識付けています。また、きれいなロッカーには、「ハート」をロッカーに貼る活動をしています。折立中学校では、この活動を「ハートフルロッカー清掃」と呼んでおり、きれいな学校を全校生徒で目指しています。



掃除ロッカー

| 整美委員会 活動点検表 | | | | |
|---|-----------|-----------|----------|-----------|
| ※週間に1度、ほうきのごみ取りと黒板クリーナー清掃を交互に行います。 ※学年毎に担当の記録を行います。万事が終了後は、担当の職員室に提出します。 以下のチェック表に基づいて清掃活動をし、担任の先生にチェックをもらってください。 | | | | |
| ほうきのごみ取り | 10月27日(金) | 11月17日(金) | 12月4日(月) | 12月18日(月) |
| 自在ほうきのごみをきれいに取った。 | | | | |
| 掃除ロッカー内の床を綺麗にした。 | | | | |
| 掃除ロッカーの中をきれいに掃除した。 | | | | |
| 掃除ロッカーの扉に貼った。 | | | | |
| <i>担任の先生のサイン</i> | | | | |
| 黒板クリーナー | 11月24日(金) | 12月22日(金) | 月() | 月() |
| 黒板の裏をきれいに掃除した。 | | | | |
| 黒板の枠を綺麗に掃除した。 | | | | |
| 黒板の裏を綺麗に掃除した。 | | | | |
| クリーナーの箱を綺麗で戻し、拭いた。 | | | | |
| <i>担任の先生のサイン</i> | | | | |

整美委員会の活動点検表

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

OSP (折立清掃プロジェクト) に参加した生徒は、通学路や公園にごみが落ちていることに気付く生徒が多くいました。ハートフルロッカー清掃では、そうじロッカーをきれいに保つことで、普段の清掃活動により真剣に取り組む様子が見られました。これらの活動を通して、日頃から自分の身の回りをきれいに保とうとする意識を高めることができました。今後も、活動を継続しながら、環境整備等の重要性を意識させていきたいと考えています。